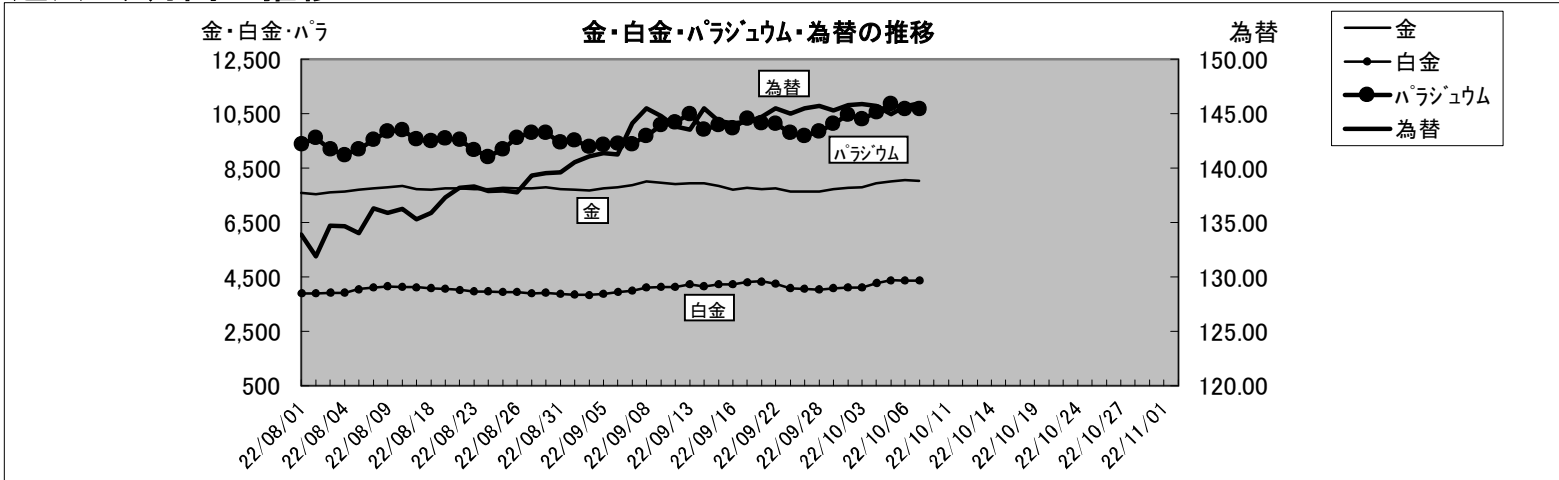


地金(金・白金・パラジウム)相場と為替の推移

更新予定: 毎日午前11時30分頃

過去3ヶ月間の推移



- 【コメント】**
- (10/3) 白金は米長期金利の低下を背景に反発した。1月きりの清算値(終値に相当)は前週末比41.00ドル(4.77%)高の1オンス=900.10ドルとなった。取引時間の大半を、ドルがユーロで軟調に推移したことも支援要因。パラジウムも反発し、12月きりの清算値は前週末比50.00ドル(2.29%)高の2232.20ドルとなった。未明はマイクス圏だったがその後プラスに転じた。
 - (10/4) 白金は米長期金利の低下と対ユーロでのドル下落を背景に続伸した。1月きりの清算値(終値に相当)は前日比33.60ドル(3.73%)高の1オンス=933.70ドルとなった。パラジウムも続伸。12月きりの清算値は前日比98.00ドル(4.39%)高の2330.20ドルとなった。米長期金利の低下に伴い、この日の外国為替市場では対ユーロでドルが下落。ドル建てで取引される貴金属の割安感から、買いが優勢だった。
 - (10/5) 白金は3営業日ぶりに反落した。1月きりの清算値(終値に相当)は前日比19.10ドル(2.05%)安の1オンス=914.60ドル。パラジウムも3営業日ぶりに反落。12月きりの清算値は前日比74.30ドル(3.19%)安の2255.90ドルとなった。白金、パラジウムともに前日までの続伸の後を受けて、利益確定の売りが先行。外国為替市場では、未明からドルが対ユーロでじりじりと上昇。ドル建てで取引される白金族の割安感が薄れ、売り地合いに拍車がかかった。
 - (10/6) 白金は小反発し、1月きりの清算値(終値に相当)は前日比7.20ドル(0.79%)高の1オンス=921.80ドルとなった。パラジウムもプラス圏に浮上し、12月きりの清算値は前日比19.60ドル(0.87%)高の2275.50ドルとなった。対主要通貨でのドルの強さを示すドル指数が一時的に下落したことを受け、ドル建てで取引される白金族への買いが先行。しかし、米連邦準備制度理事会高官から積極的な金融引き締めを支持する発言が相次ぐ中、ドル指数が再び上昇に転じたため、白金、パラジウムともに割高感に押されて上げ幅を縮小した。

日付	金	白金	パラジウム	為替
22/09/26 月	7,640	4,083	9,805	145.02
22/09/27 火	7,627	4,058	9,675	145.51
22/09/28 水	7,645	4,037	9,855	145.73
22/09/29 木	7,735	4,091	10,140	145.34
22/09/30 金	7,775	4,106	10,465	145.81
22/10/03 月	7,803	4,110	10,305	145.89
22/10/04 火	7,943	4,277	10,545	145.72
22/10/05 水	8,007	4,374	10,850	144.95
22/10/06 木	8,042	4,362	10,675	145.66
22/10/07 金	8,028	4,373	10,665	145.92

メーカー名	商 品 名	包装	販売価格(時価)
山本貴金属	パラセット12-n	30g	¥99,400
アイディエス	キャストマスター12L	30g	お問合せください
石福金属	ニュー金パラジウム(ブルミエ)	30g	〃
ジーシー	キャストウエル12%	30g	〃